

『立命館産業社会論集』 第53巻 (第1～4号) 総目次

第53巻第1号

赤井正二教授・石倉康次教授・小川栄二教授・唐鎌直義教授・坂本利子教授退職記念号

退職記念

赤井正二先生・石倉康次先生・小川栄二先生・唐鎌直義先生・坂本利子先生の定年ご退職にあたって

竹内 謙彰 1

赤井 正二教授 略歴と業績 3

「観光」をキーワードとする連携教育プログラムの実践

一産社らしいアクティブ・ラーニングを求めて一

小澤 亘 7

自分と家族の人生相談—読売新聞「人生案内」欄を資料として—

池田 知加 29

退職記念最終講義「部落問題の解決過程と社会福祉研究の交点」

石倉 康次 49

石倉 康次教授 略歴と業績

退職記念最終講義「公的扶助・相談機関とケースワーカー—1970年代以降の変容と私の体験—」

小川 栄二 67

小川 栄二教授 略歴と業績

退職記念最終講義「私が江口英一先生の「低所得不安定階層」研究から学んだこと」

唐鎌 直義 85

唐鎌 直義教授 略歴と業績

退職記念最終講義「私の教育と研究

—「国際教育、多文化間教育」と「アフリカ文学で読むアフリカ世界と現代」—

坂本 利子 109

坂本 利子教授 略歴と業績

論文

1952年秋における全自日産分会の本工化闘争とその後

吉田 誠 121

A Two-Step Approach to Quantitative Content Analysis :

KH Coder Tutorial Using *Anne of Green Gables* (Part II)

樋口 耕一 137

批判的実在論とリトロダクション／リトロディクション—複合決定と複線の視点に関わらせて—	
木田 融男	149
子育て世代の特徴からみた地域活動への参加と担い手としての可能性	
—真野まちづくりの継承を目的としたアンケート調査結果からの考察—	
深川 光耀	171

第53巻第2号

論 文

Broadcasting Policy and Regulation in Transition before the Dawn of a New Paradigm : Comparing Digital Television in Transition between Japan and the U.S.	
金山 勉	1
生の感情労働化と現代社会—労働の感情労働化とそのゆくえ—	
崎山 治男	17
社会秩序と行為選択を巡る史的検証—19世紀から20世紀の経済学を対象とした—考察—	
江口 友朗, 西本 和見, 田中 啓太, 松波 京子（順不同）	31
明治期日本における理化学器械製造業の成立—島津製作所の創業期を事例に—	
川勝 美早子	43

研究ノート

「三つの願い」質問はどのような心的内容に迫りうるのか	
竹内 謙彰	63
学術論文の執筆方法に関する一考察—(その1) 立ち位置・テーマ・心意気—	
リム ボン	77
2016年度 学部共同研究会一覧	85
2016年度 産業社会学会 プロジェクト研究助成一覧	86
『立命館産業社会論集』第52巻（第1～4号）総目次	87
学会員（教員）研究動向 [2016.4～2017.3]	91

第53巻第3号

論 文

スポーツ政策少考—スポーツの成長産業化と大学スポーツのゆくえ—	
有賀 郁敏	1
中高年キャリアにおける成人力と公共的関与—キャリアと公共性に関する試論—	
前田 信彦	27
「子ども食堂」を通じて醸成されるつながりの意義と今後の課題	
—困難を抱える子どもの参加と促進条件に焦点をあてて—	
柏木 智子	43
8～10歳の「重さの保存」に関する研究—子どもの保存・非保存判断の記述による説明に着目して—	
大西 真樹男	65

研究ノート

国際成人力調査（PIAAC）における成人力（adult competencies）の概念と測定
—「職業能力」と「学習能力」—

前田 信彦…………… 83

学位論文要旨および審査要旨…………… 97

佐藤 彰宣「スポーツ雑誌の歴史社会学—ベースボール・マガジン社のメディア史—」

藤原 広美「デジタル時代のオルタナティブ・メディアの理論体系の構築および有効性の実証研究：
～米国新興デジタル・ニュース・メディアの実践を手がかりに～」

飯田 香織「コミュニティ心理学の視座を活かしたスクールカウンセリングモデルの構築」

黒川 奈緒「高齢者介護施設における介護職員の人材育成—現場での学びに着目して—」

渡邊 祐介「軍隊生活で精勤した学徒兵のライフストーリー研究」

岡部 茜「若者ソーシャルワークの対象と構成要素に関する研究」

第53巻第4号

論 文

新自由主義への批判的社会理論の対抗戦略—A. ホネットと N. フレイザー—

日暮 雅夫…………… 1

私設電話と「声の規格化」を巡る社会史—民間電話交換手と養成教育が生み出したもの—

坂田 謙司…………… 15

近代日本における身体の国民化と規律化

権 学俊…………… 31

1960年代という「偏向報道」攻撃の時代—「マスコミ月評」に見る言論圧力（上）—

根津 朝彦…………… 51

研究ノート

アフリカの舞踊に関するデジタル・アーカイブと教育的活用

遠藤 保子, 相原 進, 高橋 京子…………… 69

ケニアの舞踊と舞踊のデジタル記録・解析・考察

相原 進, 遠藤 保子, 高橋 京子…………… 85

書 評

富永京子著『社会運動と若者——日常と出来事を往還する政治』

橋口 昌治…………… 103